



かみのせき 議会だより

2020

4/24

No.150



春のおとずれ（城山歴史公園）

令和2年3月定例議会

議案	当初補正予算・条例の一部改正・制定他	----	2～7ページ
一般質問	-----		8～10ページ
議会日誌・第一回臨時議会	-----		11ページ
中学生議会	-----		12～13ページ
委員会構成・編集後記	-----		14ページ

令和2年度当初予算の概要

一般会計 40億9,700万円

(前年度比 26.2% 増)

特別会計 19億4,795万6千円

(前年度比 2.0% 減)

議案

令和2年第1回定例会は、3月4日から13日までの会期で開かれました。議案34件、報告4件、追加議案1件、議員提出議案1件が上程され、原案のとおり可決、承認されました。

一般会計

第5次総合計画の初年度の予算として、住民の暮らしを守るという基本方針を基に、定住対策、住民サービスの向上、産業観光振興を重点にした予算編成となっています。

歳入の主なものは町税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債などです。町税が減少する中、新たに地方交付税に人口減少の大きい自治体に対し「地域社会再生」の項目が加わり増額となっているが、基金から多額の繰り入れをしており、**自主財源**26・9%、**依存財源**73・1%と苦しい予算編成となっています。

歳出の主なものは、人件費、扶助費、公債費の**義務的経費**では、人件費の会計年度任用職員制度の開始などにより、4.8%増額の12億4,200万円あまりです。建設事業などの**投資的経費**は、新庁舎建設事業などの増により、82・9%増の14億5,100万円あまりとなり、前年に比べ増額予算となっています。

令和2年度 主要事業

民生・衛生

◆福祉優待バス乗車証交付事業

(ふくふくえあい基金)

◆福祉医療費助成事業

(ふくふくえあい基金)

◆保育園の副食費助成事業

◆インフルエンザ予防接種事業

(ふくふくえあい基金)

◆保育料の無償化

産業・土木

◆漁港建設事業

機能保全工事など

教育

◆町営バス運行事業

2路線から3路線に拡大

◆観光施設整備事業

室津港湾スイングゲート

設置工事

◆道路新設改良事業

町道惣津観音線改良工事

◆高等学校生徒通学定期購入費
助成

(ふくふくえあい基金)

◆小学校施設工事

・小学校体育館改修工事

・祝島小学校開校準備工事

◆地域教育ネット推進事業

(放課後子ども教室)

◆祝島神舞神事実施助成

総務・企画

◆自治会組織等運営費助成

◆移住支援金助成事業

◆ふるさと納税の推進

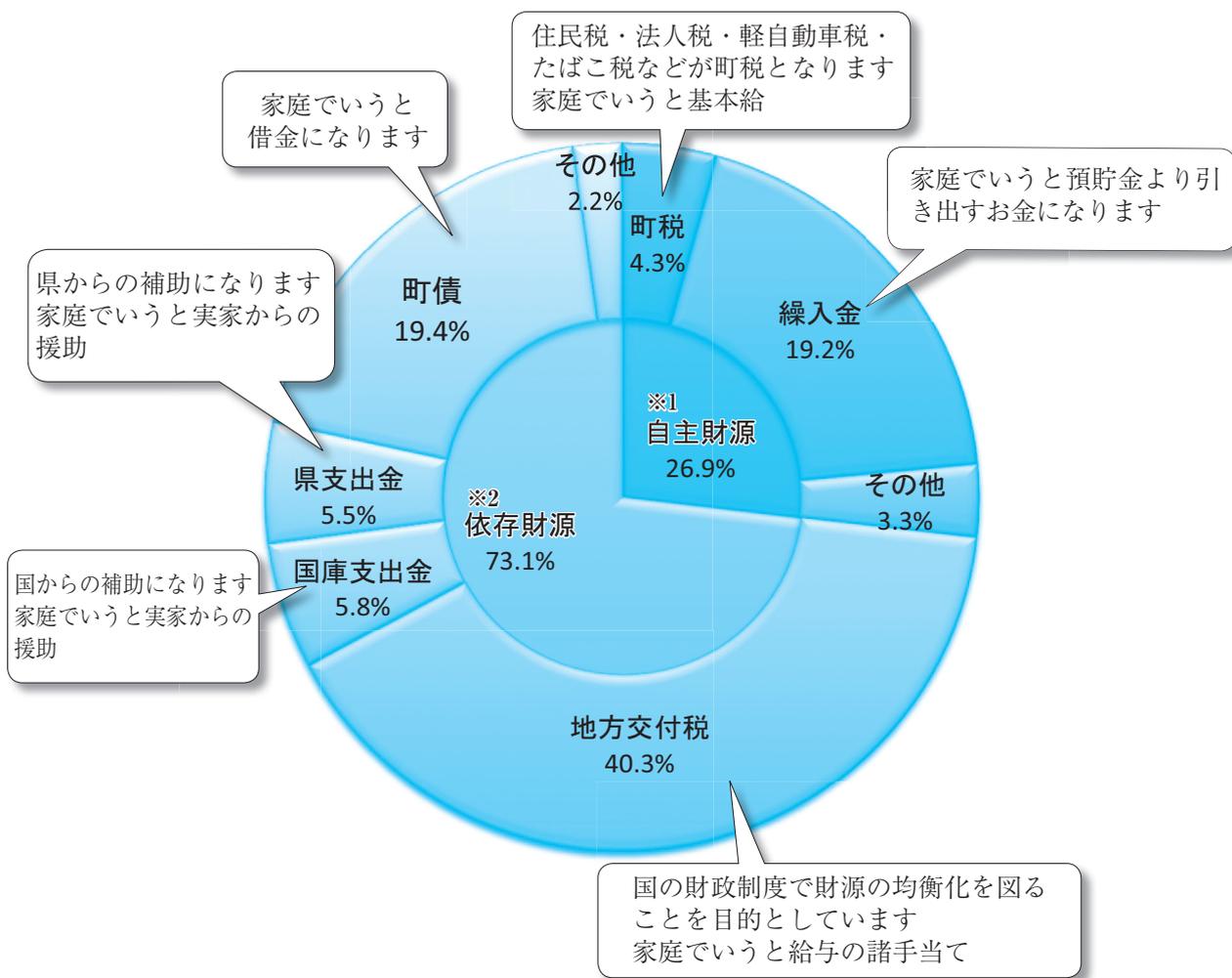
◆新庁舎建設事業

◆災害時備蓄事業

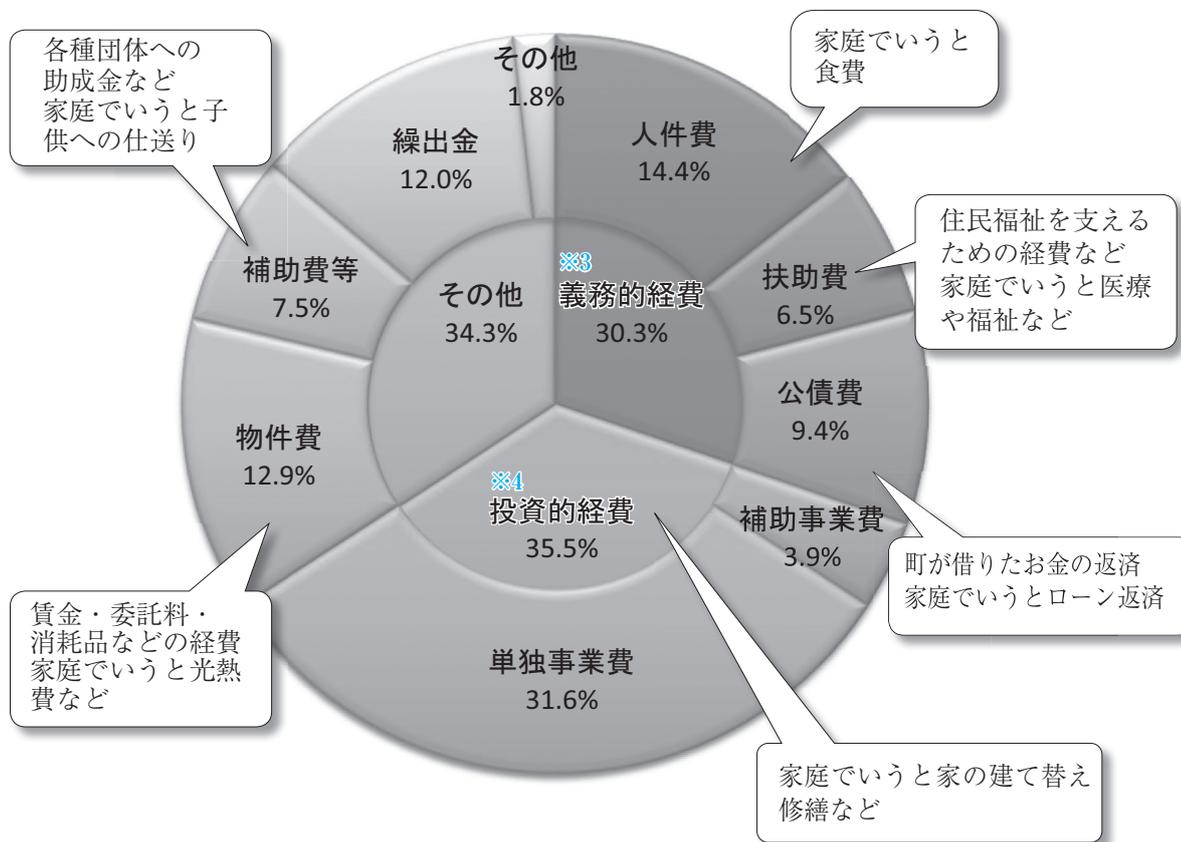
(食料、おむつ等の備蓄)

◆消防施設事業

一般会計歳入予算



一般会計歳出予算



特別会計

国民健康保険事業

前年度に比べ26%減の6億434万7千円です。

後期高齢者医療

広域連合への納付金の増などにより前年度に比べ7.0%増の8020万7千円です。

介護保険

保険事業勘定は前年度に比べ0.1%増の6億2083万4千円です。

介護サービス事業勘定は、11・1%減の160万円です。

診療所事業

令和2年度より新たに設けた会計で「海のまち診療所」の運営費として6854万4千円です。

へき地診療所事業

前年度とほぼ同額の5203万9千円です。

へき地歯科診療所事業

診療所運営費委託料の減により前年度に比べ3.7%減の3368万2千円です。

簡易水道事業

メーター器改造費の増などにより前年度に比べ3.3%増の1億3458万8千円です。

農業集落排水事業

施設整備の増により前年度に比べ17・1%増の1560万6千円です。

漁業集落排水事業

施設整備の減により前年度に比べ4.0%減の1787万7千円です。

航運事業

運航経費の増により5.9%増の3926万9千円です。

風力発電事業

消費税還付金の減により前年度に比べ31・5%減の2億2936万3千円です。

用地取得事業

前年度と同額の5000万円です。



念願の海のまち診療所

令和元年度補正予算

一般会計

3572万9千円を減額し、34億2766万1千円です。

歳入の主なものは、町税、国庫支出金、県支出金の減と、不動産売却収入、町債の増額です。歳出の主なものは、新庁舎建設工事、港湾建設費、公営住宅工事費の減、上関福祉会補助金、土砂災害対策事業、上関小・中学校通信ネットワーク整備事業の増です。

特別会計

国民健康保険事業

13万2千円を追加し、予算総額は6億4575万1千円です。

後期高齢者医療

8万6千円を追加し、予算総額は7299万2千円です。



上盛山の風力発電施設

介護保険

保険事業の予算総額は6億4811万6千円です。

へき地診療所事業

69万9千円を減し、予算総額は5301万7千円です。

へき地歯科診療所事業

43万1千円を追加し、予算総額は3538万9千円です。

航運事業

予算総額は4948万7千円です。

風力発電事業

予算総額は3億8599万6千円です。

条例の制定 および一部改正

○町長等の給与の特例に関する条例の一部改正

町長、副町長、教育長の給与を5%削減

○上関町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

町立診療所設置に伴い、新たに医療職の給与を定める

○上関町特別会計条例の一部改正

新たに、上関町診療所事業を追加

○上関町税賦課徴収条例等の一部改正

上関町税賦課徴収条例の条文の整備を行うための改正

○海峡広場の設置及び管理に関する条例の制定

海峡広場の完成に伴い設置および管理を行うため制定

○上関町営バス運行事業に関する条例の一部改正

上関町営バス路線の再編成に伴う改正

○上関町公営住宅管理条例の一部改正

公営住宅団地の一部を用途廃止し削除する改正

○上関町定住促進に係る住宅取得のための借入に対する利子補給に関する条例の一部改正

利子補給額の改正

○上関町定住促進住宅設置及び管理条例の一部改正

若者定住促進住宅の払い下げに伴い一部を削除する改正

指定管理者の指定

○「上関海峡温泉」と道の駅「上関海峡」の指定期間満了に伴い、新たに一般財団法人「なごみ」代表理事柏原重海を指定管理者に指定された。

規約の変更

○山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の共同処理する団体の変更並びにこれに伴う規約の変更

計画の策定

○第5次総合計画の策定

住民アンケート調査、6回の総合計画策定委員会、3回の総合計画審議会の意見を反映し計画案を作成し、議会に提案し議決された。

計画期間

令和2年4月から令和7年3月まで

委員の任命

○上関町教育委員会委員に欠員が生じたため、新たに「恵比須茂樹氏」を任命された。



恵比須教育委員

動産の取得

上関町立「海のまち診療所」医療機器購入事業

- ・ 契約金額
1924万3180円
- ・ 契約の相手方
三興医療品株
- ・ 代表取締役
向井昭一



議会改革特別委員会設置

議員なり手不足の解消をするため、調査検討し、その推進をはかる。



- ・ 特別委員会の構成メンバー
- ・ 委員長 海下 竜一郎
- ・ 副委員長 岩木 和美
- ・ 委員 右田 千賀子
- 〃 井原 久治
- 〃 山戸 孝

報告

○専決処分

・ 工事名

令和元年度上関（蒲井）漁港

機能保全工事

・ 変更前

5108万4千円

・ 変更後

5327万7千4百円

※根固め石材の取除工増

・ 契約の相手方

(株)イワキ

代表取締役 岩木 昇

・ 工事名

令和元年度室津浮棧橋設置

工事

・ 変更前

1億1066万円

・ 変更後

1億1302万1千7百円

※新たに街灯1基増設

・ 契約の相手方

(株)イワキ

代表取締役 岩木 昇

○土地開発公社の事業計画

公有地の取得、管理、処分に
538万9千円を計上

○第56期上関航運(有)の経営状況

(平成30年10月1日～令和元年
9月30日)

・ 決算状況および欠損金

総収入 4052万9千円

総費用 1億2001万9千円



移転した室津棧橋

山戸孝議員

県の補助金で、放課後教室の運営に充てられている学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金が昨年より大幅に減額されているが、その理由は。減額された差額は一般財源から出すということとでよいか。

◆山下教育次長

この補助金は県の予算の範囲内で補助を受けるもので、補助率は3分の2が上限。近年、各市町の地域協育ネットの事業費が増加し、そのため上限いっぱいまで補助が受けられない状況になっていることが減額の理由。残りの費用については町の単独の支出になる。

山戸孝議員

保護者からは、放課後教室のおかげで助かっているという声をよく聞く。町長も行政報告で放課後教室の充実をと言われている。

教育委員会も引き続きしっかりと支援をお願いしたい。

山谷良数議員

町民税の現在の滞納件数は。30年度以前分が昨年と比べると多くなった要因は何なのか。

◆立畠安総務課長

件数は61件。滞納が増えたのは、支払う能力が落ちたというのがまず事実としてある。全ての財産調査を行い、この結果徴収できないという方が多く出ており、この数字が残ったのが今の資料になる。

山谷良数議員

今後は徴収方法を今一度協議されて、滞納部分をいかに落とし、いくかを考えていただきたい。

◆立畠安総務課長

県の併任徴収の時に全て調べ、収納していただいた。今の状態では回収できない方が残っている。今後も収納改善をしていく。

山谷良数議員

賦課は平等にかかっている。滞納が出ないよう、徴収方法を考察していただきたい。

清水敏保護議員

再来年度の祝島小学校再開校を受けて島民有志で周辺の草刈り作業などやっていこうと思うので、教育委員会も話し合いを持ってもらいたい。

◆山下教育次長

地区の方と必要な部分を整理する協議の場を持ちたいと思う。

山谷良数議員

補正に文書配布謝礼として報償費が出ている。この件は過去に何度かお尋ねしているが、いまだにこういう形で出ている。経緯についてお尋ねする。

◆立畠安総務課長

祝島地区については駐在員という名前ではないので報償費となる。各地区に駐在員を置いていたいただきたいのが町の立場だが、なか

なか祝島地区のほうで駐在員という名前にならないため、こういう補正予算となっている。

山谷良数議員

10年以上このような状況が続いている。今一度、島と協議して駐在員を選任していただきたい。

◆立畠安総務課長

今後それに向けての検討について諮っていきたい。

山谷良数議員

第5次上関町総合計画について、全員協議会で審議はさせていただいたが、あまりにも中身の資料が多い。今後改めて質疑なりすることもあろうかと思うが、快く応じていただきたい。

◆橋本総合企画課長

総合計画には基本構想、基本計画、そして実施計画がある。今回は基本計画までお示しした。今後、事業名などもお示しできるので、具体的に協議させていただきます。

町政のここが聞きたい

一般質問

3月定例議会では4名の議員が
5件の質問をしました。

問 有害生物の対策について



海下 竜一郎 議員

答 漁協と相談しながら進める

質問

近年エイによる建て網漁の被害が著しく増えており、漁獲量にも大きく影響を与え、生産意欲を失うほどの被害を受けている。以前は夏場の海水温が高い時に被害が集中していたが、近年では温暖化に伴う暖冬の影響を受け海水温が下がらないので1月でも被害がある。現在、若手漁業者によるエイの捕獲・実態調査に取り組んでいるが、今後、町のほうとして町内の被害状況を把握して、対応・対策について検討を。

町長答弁

近年、地球温暖化の影響により、海洋生物を初めとした生態系に影響を及ぼしている。エイによる被害も影響の一つと考えられる。町内の被害状況は、各漁協へ聞き取り調査の報告を受け、深刻な問題が発生していると聞く。今後の対策は、町内の漁協4支店の運営委員長と近隣の実態を把握し、県の水産課などと協議を行ないながら、有効な有害魚の駆除を初めとした解決法を考えなければならない。漁協と相談をしながら進めて行く。



エイの被害を受ける建て網漁



清水 敏保 議員

問 高齢者福祉対策について

答 活動の輪を広げていた
だきたい

質問

人口減少が急激に進む上関町では、地域社会を担う中心世代が高齢層という高齢化社会となっている。高齢者福祉の充実を考えたとき、地域で高齢者を支え、住み慣れた地域での生活が持続されるには、医療・介護・生活支援が一括して提供できる体制が必要。また、高齢者も地域の福祉活動に参加し易い組織づくりや人材の確保を早急に取り組んでは如何か。

町長答弁

本町では、地域包括センターが事務局となり支援体制整備事業の中で生活支援、体制整備協議体を立ち上げ、事業を推進している。今までの活動として、自治会役員のかたがたと地区座談会を開いて、地域の実情や課題、今後必要なサービスまた担い手などの協議をした。まず世代間の関係作りが必要と考え、今後は各関係機関と連携をとり効率的に継続していきたい。座談会への参加やボランティアの登録を始めて輪を広げてほしい。

問 本町の医療体制について

答 積極的に取り組む

質問

本町は高齢化が著しく、今後高齢化率が上昇し、75歳以上の後期高齢者の増加が予想され、医療体制の確保が最重要となっている。その中で町は医師の確保に全力で取り組まれ、現在海のまち診療所を整備しているが、今後、町内にある、へき地診療所の調整を図りながら、町民、特に高齢者の方が利用しやすい施設が望まれるが、本町の診療所体制についての考えを問う。

町長答弁

現在、海のまち診療所への通院手段として町営バスを購入し、増便や時刻表の変更などの再編



海のまち診療所

をしている。しかし町の医療体制は十分とは思っていない。町内どの地域においても一次診療の体制を整える必要がある。まずは、海のまち診療所と開業医との連携のもと、一次診療の実施を考える。へき地診療所の診療日数の見直し、離島の診療所も診療日数が十分でないことからこれからも医師の確保を積極的に行っていく。



元気で明るい町内の高齢者



山戸 孝 議員

問 少しずつでも農道の整備、補修を

答 お互い知恵を出しながら道路改良を

農業にとって農道は無くしてはならないものだが、どう維持していくかが問題になっている。地域コミュニティの課題を解決するのは自助・共助・公助の順が基本であり、それは農道についても同様だが、通行に危険を感じるような傾斜や、運搬する農産物の品質にも影響してしまうような道の荒廃などは、やはり公助が必要。農家の自助や共助では対応しきれない農道の整備や補修を、少しずつでも進めていただきたい。

町長答弁

国や県の補助採択要件を満たしていないことから、大規模な整備をする事は厳しいが、農道の必要性はまだまだあると考えている。町の財政は厳しいが、財源の許す範囲内で、受益者と協議しながら、道路の路肩の傾きや痛み、排水路の補修などの維持補修を毎年実施しており、今後も努めていく。受益者の皆様には、常日頃から農道の保守点検、また町への情報提供を行っていただき、お互い知恵を出しながら今後も道路改良をしていきたい。



公助が必要な農道

問 海のまち診療所について

答 安心して利用できる診療所として運営していく



岩木 和美 議員

質問

海のまち診療所は、4月上旬の開業を目指し準備を進められている。「診療所ができるのは嬉しい。安心した。」と多くの町民の声を聞いている。ご尽力いただいた町長・関係機関の皆様には感謝する。診療所開設にあたり①へき地診療所、とりわけ四代・白井田診療所の診療は、②町営バス運行事業については、③町長は当初、中国電力株のPR施設の利用は好ましくないと考えていると聞いたがPR施設での開設になった。その経緯と町長のお考えは。

町長答弁

四代・白井田診療所は、診療日数を増やす考えである。診療状況を見ながら合理的な方法での再編を検討していく。祝島、八島診療所でも引き続き医師の確保を図っていく。町営バス運行は、車を1台増車し、2路線を3路線に、便数も5便に増便、海のまち診療所などに新たにバス停を設置する。医師の派遣は強く県に要望して実現した。診療所については、関係部署と協議を重ねたが適切な場所がなく中国電力株に無理を承知でPR館を仮の診療所としてお貸しできないかとお願したところ快く承知をいただいた。



白井田診療所

議 会 日 誌

(R1年11月26日～R2年2月25日)

月	日	件 名	開催場所
11	26	例月出納検査	議員控室
12	3	第4回定例会本会議	議場
	6	産業厚生常任委員会	会議室
	6	総務文教常任委員会	会議室
	9	総合計画審議会	総合文化センター
	10	第4回定例会本会議	議場
	11	第4回定例会本会議	議場
	11	全員協議会	会議室
	11	議会運営委員会	会議室
	25	議会広報委員会	議員控室
	26	例月出納検査	議員控室
	26	柳井地区広域消防組合議会定例会	柳井市
	26	柳井地域広域水道企業団議会定例会	柳井市
1	4	上関町合同消防出初式	総合文化センター
	5	上関町成人式	総合文化センター
	7	県知事・県議会議長挨拶	山口市
	8	議会広報委員会	議員控室
	9	柳井市議会議長・副議長挨拶	議員控室

月	日	件 名	開催場所
	10	商工会新年互礼会	総合文化センター
	16	議会広報委員会	議員控室
	17	熊毛郡町議会議長会定例会	総合文化センター
	20	議会広報委員会	議員控室
	24	例月出納検査	議員控室
	27	第1回臨時会	議場
2	7	国民健康保険運営協議会	保健センター
	7	土地開発公社理事会	会議室
	13	中学生議会リハーサル	議場
	14	中学生議会	議場
	14	県町議会議長会定例会	山口市
	14	県離島振興市町議会議長会定例会	山口市
	19	周東環境衛生組合議会定例会	柳井市
	20	柳井地区広域消防組合議会定例会	柳井市
	20	柳井地域広域水道企業団議会定例会	柳井市
	25	議会運営委員会	会議室
	25	上関町人権学習講座	総合文化センター

第一回臨時議会

1月27日に臨時議会が開催されました。

▲上関町立診療所の設置に関する条例の制定

▲令和元年度上関町一般会計補正予算

○3600万円を追加し、予算総額は3億6339万円とする。

質 疑

応 答

山戸孝議員

新たに開設する町の診療所の場所についてどのような検討がされたのか。

◆ 柏原町長

診療所は新年度から開設予定だが、条件整備をしないと医師の派遣がいただけない可能性も出てくる。室津と上関にある施設を検討したが、耐震の関係などもありどこも厳しく、残ったのが中国電力のPR施設。やむを得ずそこにした。今までの色合いは無い形にする。

山戸孝議員

賃料は決まっているのか。今回はあくまでつなぎの場所とのことだが、新しい診療所はいつ頃になる見込みか。

◆ 柏原町長

賃料は今は決まっていない。PR館は仮の診療所。町もこの数年でいろいろ事情が変わるので、本設の診療所をどこにするかまだ考えていない。バランスを見ながら場所を決めていく。

山谷良数議員

今回短期間で、医師確保ができた事は大変な努力があった事と思ひ、大変感謝を申し上げたい。自治医大との契約が決まったとの事どの程度の契約か、一年または三年、ずっと更新していけるのか、お尋ねしたい。

◆ 柏原町長

契約期間はとりあえず一年ですが、ご承知のように、組織対組織の契約ですから、来年で切れることはないと思う。

中学生議会

上関町の未来について提案します

中学生議会を終えて

昨年度から開催している中学生議会。今年度も2月14日に行われました。中学2年生8名の内1名が議長となり、7名が2つのグループに分かれ一般質問をしました。質問に対し、町長、執行部が答弁をしました。議会を終えて、皆さんから感想をいただきました。



西山彩綾議長



堂々と質問する中学生議員

当日は不安でいっぱいでしたが、議長としての役目を果たせました。私達の提案に対しての町のいろいろな考えがすぐく伝わりました。町の議員の方も町民のことを一生懸命に考えられていたので、私も何か上関町に貢献していけたらいいなと思いました。

こんな

一般質問

をしました

空き家・空き店の利用について

中学生議会では、議場に入った時からとても緊張しました。そして、一般質問をする時、今まで練習してきた傍聴席を見たり、ゆっくり、はっきりしゃべる事をしっかり意識できてよかったです。

最初は緊張してスムーズに発言できるか心配でしたが、本番では落ち着いてゆっくり発言をすることができたので良かったです。今回、挙手、返事、発言の仕方など議会で学んだことを今後の生活に生かしていきたいです。



尾崎海翔議員



沖田裕飛議員

一般質問

をしました

住民が主体となった町にするために



山本愛理議員

中学生議会では、練習よりもゆっくり話すことができました。特に再質問は緊張しましたが、うまく話すことができましたと思います。議会の大切さや大変さを実感することができて良かったです。



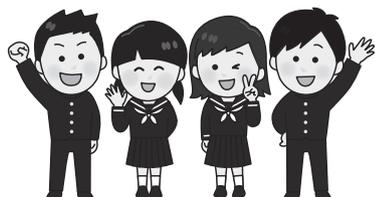
松永大輔議員

最初の班の人が発表するまでずっと緊張していましたが、休憩の後は、その緊張も少し和らぎ、自分の発表の時、ゆっくり言うことができました。今までにない体験ができたので良かったです。



右田神也議員

中学生議会では、思っていた以上に緊張しました。見る側とする側ではこんなにも違うのかと改めて思いました。僕たちが一生懸命考えた提案が上関町のためになればうれしいです。



鶴田果歩議員



萩原千智議員



中学2年生8名の議員

上関町の議会に参加することは、とても良い経験となりました。議会の雰囲気と発言の仕方など、議会の時間はとても充実した時間でした。特別な体験ができて良かったです。

町長さんの優しい雰囲気があったので、あまり緊張せずに発表することができました。私たちの提案に、肯定の意見を出して下さったので嬉しかったです。人数の少ないからこそできる事だと思つので、この経験を大切にしたい。また、上関町には今よりも活気のある町になってほしいです。

委員会構成が変わりました



産業厚生常任委員会

山根委員
山谷副委員長
海下委員
清水委員長
井原委員



総務文教常任委員会

岩木委員
山戸副委員長
西委員
右田委員長
山村委員



議会広報広聴調査特別委員会

山戸委員
海下副委員長
右田委員
岩木委員長
井原委員



議会運営委員会

山谷委員
山根副委員長
右田委員
海下委員長
井原委員

一部事務組合議員

周東環境衛生組合	右田千賀子	山根善夫
柳井地区広域消防組合	海下竜一郎	
柳井地域広域水道企業団	清水敏保	

附属機関等の委員

住宅入居者審査委員	山谷良数	山戸孝
国保運営協議会委員	海下竜一郎	山根善夫
簡易水道事業運営委員	清水敏保	井原久治

編集後記



ボランティアによる手作りマスク
上関小学校の校庭の桜の花が満開のものと、4月8日から新学期が始まりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、約40日ぶりで学校再開となりました。元氣よく笑顔で登校する児童生徒の姿を見て安心しました。コロナが早く終息することを祈るばかりです。感染予防するために、手洗い・うがい・消毒・咳エチケットを行なうなど、皆で気をつけていきましょう。

議会広報広聴調査特別委員会
委員長 岩木 和美
副委員長 海下竜一郎
委員 井原 久治
右田千賀子
山戸 孝

次回定例会の初日は
6月9日(火)の予定です。